NEWS RELEASE

報道関係者　各位

2026 年 11 月 24 日
株式会社ミロク情報サービス
（コード番号：9928）

クラウド型新経費精算サービス『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』、2026 年 12 月より提供開始

～分かりやすい UI/UX と、財務・会計システムとのシームレスな連携で申請から会計処理まで経理業務を効率化～

財務・会計システムおよび経営情報サービスを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：是枝 周樹、以下「MJS」）は、クラウド型経費精算サービス『Edge Tracker 経費精算』の後継製品として、新たに『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』を 2026 年 12 月より提供開始します。

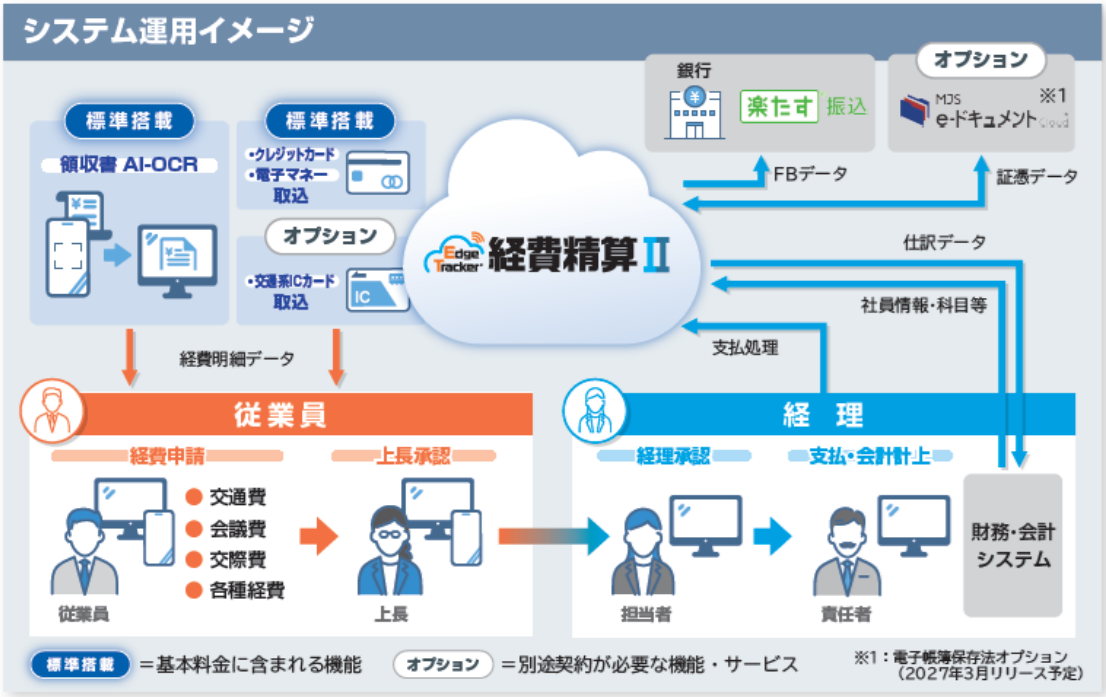
新サービスは、マルチデバイス対応で、分かりやすいユーザーインターフェースおよびユーザーエクスペリエンス（UI/UX）で使い勝手の良さを追求するとともに、MJS の財務・会計システムとの連携により、経費精算から支払、会計処理までの業務プロセス全体の効率化を実現します。

近年の人手不足を背景に、バックオフィス業務の効率化が重要な経営課題となっています。特に経費精算業務では申請や承認、支払処理、仕訳作成、転記など多くの業務が発生し、従業員や経理担当者の負担が大きくなっています。MJS はこうした課題の解決に向け、経費精算業務と会計処理の効率化を支援する新サービスとして『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』を開発しました。

『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』は、従業員の操作性向上を追求し、画面デザインや操作フローを全面的に見直しました。ホーム画面では、申請者・承認者それぞれに必要な情報を分かりやすく表示し、対応が必要な業務を直感的に把握できる設計を採用しています。また、承認状況や進捗状況の可視化により、業務の停滞防止や承認業務の効率化を支援します。

経理担当者向けには、MJS の財務・会計システム(※1)と連携し、仕訳データや各種マスター情報など、経費精算に係るデータをスムーズに会計処理へ連携します。これにより、仕訳入力の負荷軽減や転記入力の手間の削減、二重申請の検知を図り、経理業務全体の生産性向上に貢献します。

その他、従業員向けには、AI-OCR による領収書読み取り機能を標準搭載し、日付や金額、支払先、インボイス登録番号などの情報を自動で読み取ることで、入力作業の効率化を実現します。経理担当者向けには、承認済みの経費を全銀協フォーマットの銀行振込用データ（FB データ）として出力できる機能を搭載し、MJS の振込代行サービス『楽たす振込』との API 連携により支払業務までをシームレスに支援します(※2)。



2027 年 3 月には、「電子帳簿保存法」オプションの提供を予定しています。承認済み証憑を MJS の証憑書類保管・電子契約クラウドサービス『MJS e-ドキュメント Cloud』へ自動保存し、タイムスタンプの自動付与や改ざん検知に対応します。これにより、電子帳簿保存法への対応に加え、請求書など他の証憑を含めた一元管理による証憑管理業務の効率化を支援します(※3)。MJS は今後も、ニーズに合わせた機能拡充に取り組み、業務のデジタルトランスフォーメーション（DX）を支援する製品・サービスの提供を通じて、お客さまの経営基盤強化ならびに企業価値向上に向け貢献してまいります。

※1 連携可能システム:『Galileopt DX 財務大将』『MJSLINK DX 財務大将』『ACELINK NX-Pro 会計大将』『ACELINK NX-CE 会計』
※2 別途『楽たす振込』の契約が必要となります。また、FB データの取り込みに際し、MJS 以外の会計システムをご使用の場合は CSV 連携が可能です。
※3 電子帳簿保存法オプション（2027 年 3 月リリース予定）、『MJS e-ドキュメント Cloud』の契約が必要です。

≪『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』概要≫

■主な特長

①マルチデバイス対応で、分かりやすい UI/UX による優れた操作性

ホーム画面にて次に行うべき作業をひと目で確認可能。申請者・承認者それぞれの業務に最適化した画面設計で、承認状況や進捗状況の可視化により業務効率を向上します。

▼PC 版



▼スマートフォン版



②MJS の財務・会計システムとのシームレスな連携による経理業務の効率化

全銀協フォーマットの銀行振込用データ（FB データ）作成機能を標準搭載し、経費精算から仕訳作成、会計処理までを効率化。経理部門の入力負荷軽減と業務品質向上を支援します。

※他社会計システムとも CSV 連携が可能。

③AI-OCR の精度向上

読み取りエンジンの刷新により、『Edge Tracker 経費精算』と比較し、領収書の読み取り速度と精度が向上。日付・金額・支払先に加え、インボイス登録番号も読み取り、課税・免税を自動で判定します。JPG・PDF に加え、PNG・TIFF・GIF の証憑データも取り込み可能。複数の領収書は画像と入力欄を並べて確認しながらまとめて登録できます（Web 版）。





④電子帳簿保存法への対応（2027 年 3 月予定）

承認済み証憑を『MJS e-ドキュメント Cloud』へ自動保存し、タイムスタンプの自動付与や改ざん検知に対応。電子帳簿保存法への対応に加え、請求書など各種証憑の一元管理による証憑管理業務の効率化を支援します。

※電子帳簿保存法オプションおよび『MJS e-ドキュメント Cloud』の契約が必要です。

■ サービス提供開始

2026 年 12 月（予定）

■ サービス情報

URL：https://www.mjs.co.jp/products/edgetracker/keihi/

■ 価格

ご利用人数例	初期登録費用（税抜）	月額利用料（税抜）
20 人	50,000 円	14,000 円
50 人	50,000 円	27,000 円
100 人	50,000 円	37,000 円
300 人	50,000 円	80,000 円

※上記利用人数以外についてはお問い合わせください。
※初期登録費用は、ご利用の種類および会社数により異なります。
※別途導入支援費用がかかります。

■ オンラインセミナー

『Edge Tracker 経費精算Ⅱ』の提供開始に伴い、AI-OCR で読み取った領収書の申請から振込データの作成までを、実際の画面を使ったデモンストレーション形式にてご紹介いたします。
日時：2027 年 1 月 20 日（水）10:00～11:00
講師：株式会社ミロク情報サービス　マーケティング・営業推進部　清岡　夏美
開催形式：オンライン開催
対象：会計事務所様・企業様向け
お申し込み：https://www.mjs.co.jp/seminar/5013026/

■ 株式会社ミロク情報サービス（MJS）について　（https://www.mjs.co.jp/）

全国の会計事務所と中堅・中小企業および小規模事業者に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約 8,400 の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、財務を中心としたERPシステムを利用する約18,000社の中堅・中小企業をはじめ、約 10 万社の企業ユーザーを有し、各種ソリューションサービスの提供および企業の経営改革、業務改善を支援しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社ミロク情報サービス
社長室　経営企画部　広報・IR グループ　宮城・安藤
Tel：03-5361-6309
Fax：03-5360-3430
E-mail：press@mjs.co.jp